

令和5年1月30日

【照会先】

健康局 結核感染症課

感染症情報管理室長 今川 正紀(内線 2389)

特定感染症係長 久下 貴士(内線 2097)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2257

報道関係者 各位

2月4日の「風しんの日」に、風しん対策啓発イベント

「アイデア募集！風しん抗体検査」を開催し、オンラインで配信します

厚生労働省は、風しんをなくすために活動している“風疹ゼロ”プロジェクト実行委員会等と協力して、2月4日(土)の「風しんの日(2(ふう)月4(しん)の日)」に、風しん対策啓発イベント「アイデア募集！風しん抗体検査」を東京で開催し、オンラインで配信します。

風しんは、免疫のない妊婦が感染すると生まれてくる子どもの心臓、耳、目等に重大な影響が出ることがあります。現在43歳～60歳の男性は、他の世代と比べて風しんの抗体を持たない方が多く、自身が知らずに感染し身近な方に感染を広げてしまう可能性があります。そのため、風しんの追加的対策として、この世代の男性に、無料の抗体検査やワクチン接種への協力をお願いしています。

イベントでは、行動経済学者が、ゲスト、視聴者、医師とともに、抗体検査を受けていただくための効果的なメッセージ等、日本から風しんをなくすためのアイデアを考えていきます。どなたでも無料でご視聴可能です。

【イベントのゲスト】

- 犬山 紙子(いぬやま かみこ)氏
イラストエッセイスト。児童虐待問題に声を上げるタレントチーム「こどものいのちはこどものもの」を立ち上げ、社会的養護を必要とするこどもたちにクラウドファンディングで支援を届ける「こどもギフト」メンバーとしても活動中。
- 椎木 里佳(しいき りか)氏
起業家。中学3年時に株式会社AMFを創業。女子中高生マーケティング集団『JCJK調査隊』を率い、Z世代のマーケティング調査等をナショナルクライアント中心に提供。一般社団法人SNSトレンドマーケティング協会代表理事。
- 為末 大(ためすえ だい)氏
男子400メートルハードルの日本記録保持者(2022年12月現在)。Deportare Partners代表。新豊洲Brilliaランニングスタジアム館長。国連ユニタール親善大使。主な著作に『Winning Alone』『走る哲学』『諦める力』など。

風しん対策啓発イベント「アイデア募集！風しん抗体検査」

■ イベント概要

日 時 2023（令和5）年2月4日（土）15:00～17:00
開催形式 大阪大学感染症総合教育研究拠点CiDERのYouTubeチャンネルでの
ライブ配信
U R L https://www.cider.osaka-u.ac.jp/news/research20230204_01.html
(右下の二次元バーコード読み取りでウェブサイトにつながります)

内 容 MCとゲストによる対談（詳細は別紙1参照）
主 催 “風疹ゼロ”プロジェクト実行委員会*
共 催 厚生労働省
企 画 大阪大学感染症総合教育研究拠点



■ 取材の事前登録

取材をご希望の場合は、2月2日（木）までに、別紙2の取材申込書の内容をメールでお知らせください。取材上の留意事項やカメラ取材の位置などは改めてお知らせします。

撮影会場：STUDIO VIZZ EBISU <https://vizz.jp/>

住所：東京都渋谷区恵比寿1丁目19-19 恵比寿ビジネスタワー 1F

【取材申込書送付先、問い合わせ先】

厚生労働省 健康局 結核感染症課

担当：上田 真弓（内線8699）、久下 貴士（内線2097）

直通電話：03(3595)2257 代表電話：03(5253)1111

Email：ueda-mayumi.5o0@mhlw.go.jp

※“風疹ゼロ”プロジェクト実行委員会は、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会、日本周産期新生児医学会、日本小児科学会、日本小児科医会、国立感染症研究所からなる、風しん排除を目的に啓発活動を行っている団体で、毎年2月4日を“風しんの日”と定め、2月を啓発強化月間としています。

【別紙1】 イベントの内容（予定） ※敬称略

15:00 配信イベントスタート
挨拶 MC 大竹文雄（大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授）
ゲスト紹介 <ul style="list-style-type: none">● 為末大（Deportare Partners 代表/元陸上選手）● 椎木里佳（起業家/株式会社 AMF 代表取締役社長/SNS トレンドマーケティング協会 代表理事）● 犬山紙子（イラストエッセイスト）
15:15 対談スタート
風しんとは、風しんの追加的対策について 倉澤健太郎（横浜市立大学大学院医学研究科産婦人科学講座 准教授）
風しんに対する行動経済学の取り組み 佐々木周作（大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任准教授）
風しん抗体検査受診促進ドラマ動画 ウェディング篇、会社篇
風しんゼロへの取り組み 舞台「遙かなる甲子園」VTR 多屋馨子（神奈川県衛生研究所 所長）
風しんゼロへの取り組み 企業「株式会社キャタラー」VTR
16:30 出演者・視聴者によるグループディスカッション
風しんゼロへのアイデアを考える スタジオ出演者、視聴者のコメント欄への書き込みも含め、参加者全員で アイデア出し
16:50 イベントまとめ
17:00 配信イベント終了

【別紙2】取材申込書

「風しん対策啓発イベント」取材申込書

以下の内容を、2月2日（木）までに、上田 (ueda-mayumi.5o0@mhlw.go.jp) 宛てにお送りください。

社名	
媒体名	
部署名	
氏名	(合計名)
連絡先	電話： FAX： Email：
カメラ	あり（スチール・ムービー）・なし ※該当するものを○で囲んでください
通信欄	

撮影会場 : STUDIO VIZZ EBISU <https://vizz.jp/>

住所 : 東京都渋谷区恵比寿1丁目19-19 恵比寿ビジネスタワー 1F

【注意事項】

- 当日の入場は先着順です。ご了承ください。
- 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染対策の観点から、配信中はロビーフロアにてご自身のPC等で御高覧下さい。
- 当日の出演者の写真撮影は、配信スタート前にスタジオ内にて予定。
- 終了後の感想コメント取材は、配信終了後に10分程可能です。どのゲストが対応可能かは、現場で確定となります。御了承ください。

【お問い合わせ先】厚生労働省 健康局 結核感染症課

担当：上田 真弓（内線 8699）、久下 貴士（内線 2097）

代表電話：03(5253)1111 直通電話：03(3595)2257

アイデア募集!

風しん抗体検査

YouTubeコメント欄へあなたのアイデアを書き込んで下さい!

風しんの日

開催日時

2023年2月4日(土)15:00~17:00

配信サイト

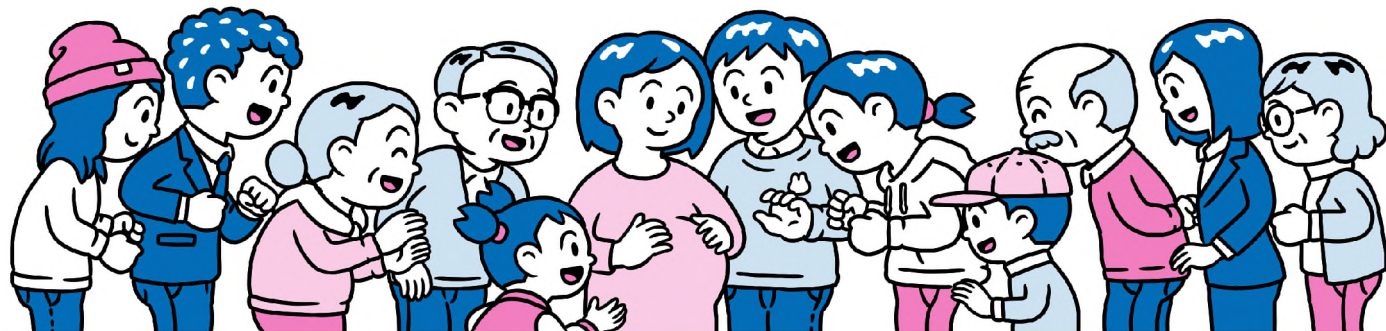
CiDER大阪大学感染症総合教育研究拠点のWEBサイト

https://www.cider.osaka-u.ac.jp/news/research20230204_01.html

インターネットを使用できる環境でPC、スマホ・タブレット等で視聴可能です。
QRコードを読み込んでいただくか、CiDER大阪大学感染症総合教育研究拠点の
Event「風しんの日」WEBサイトにアクセスして下さい。



妊娠20週頃までに感染すると、生まれてくる子供に大きな影響を与えることもある「風しん」。実は43歳から60歳の男性は公的予防接種を受けていないため、「風しん」に感染する可能性が高く、会社や家庭で感染源となってしまうことも。幼少時に予防接種を受けたと勘違いしてしまうことの多い「風しん」の抗体検査、そしてワクチン接種を、対象者にどのように広めるべきか…。イベントを通してアイデアを募り、一緒に考えましょう!

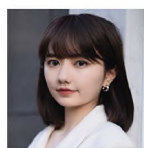


出演者



為末大

Deportare Partners 代表
元陸上選手



椎木里佳

起業家 / 株式会社 AMF 代表取締役社長 /
SNSトレンドマーケティング協会代表理事



犬山紙子

イラストエッセイスト

MC



大竹文雄

大阪大学感染症総合教育研究拠点
特任教授

倉澤健太郎

横浜市立大学大学院医学研究科
産婦人科学講座 准教授

佐々木周作

大阪大学感染症総合教育研究拠点
特任准教授

多屋馨子

神奈川県衛生研究所 所長

主催 “風疹ゼロ” プロジェクト実行委員会

構成団体 日本産婦人科医会 国立感染症研究所感染症疫学センター 日本周産期・新生児医学会
日本小児科医会 日本産科婦人科学会 日本小児科学会

共催 厚生労働省 企画 大阪大学感染症総合教育研究拠点 制作 テレビマンユニオン

